



仙台・松島へ修学旅行

11月6日(木)から7日(金)にかけて、6年生は仙台・松島方面に修学旅行に出かけました。2日間天候に恵まれ、秋晴れの中での見学やグループ活動など、計画したことを生かして取り組むことができました。まず、震災遺構として仙台市立荒浜小学校を見学し、これまで営んできた日常が一瞬で失われてしまう怖さを体感しました。また、当時の様子を語る人々の思いに真剣に向き合う姿も見られました。

次に、松島フィールドワークに取り組みました。昼食も含めて見学場所の移動時間を考慮しながら、班ごと活動を行いました。海沿いの観光地ならではの食事に舌鼓を打った子供たちが多く、集めた情報を生かすこともできたと思われます。2日目は、仙台でのフィールドワークです。地下鉄を使って移動を行うので、運賃や乗車時間、見学場所までの移動時間などを考えながら計画を立てていました。しかし、実際に取り組んでみると、予想したこと以外の課題が見つかったり、急ぐあまり班が分かれてしまったりするなどの問題が起きました。

6年生として、これまで学んできたことを生かし、トラブルが生じて自分たちの力で解決していく姿勢が見られました。それぞれの場所で楽しさを味わいながら十分に満足できる旅行になったようです。今後は、これまで培った力でできたこと、もう少し頑張る必要があることなど、しっかりと振り返りを行いながら課題を見つめなおし、新たな一步を踏み出してくれることを期待しています。



この修学旅行でついた力は、よく考える力です。失敗も成功もあって、そこで考えて次はこうすればできるかもとか、次はもっとこうすれば良くなるっていう考えが生まれて、次にもつながれるようになりました。(東海林 朝日さん)

修学旅行での成果は、声をかけ合うことや、時計を見る意識を持つこと、周りのことを考えマナーを守ることなどです。課題となったのは、先のことを見通すことや、時間を守って行動することなどを改善していきたいです。(東海林 和真さん)

保護司会の方々と植栽活動

11月14日（金）に、成生地区保護司会・厚生女性保護司会の方々と環境ボランティア委員会の子供たちとで、植栽活動を行いました。これは昨年度から実施されていて、学校の花壇に人権の花を植えることによって、人権意識を高め、今後の学校生活に潤いを与えることが期待されるものです。保護司会の方々にも、子供たちと一緒に花を植える活動を行っていただきました。今後は、この活動を通して、さらに人権意識を高めていきたいと思っています。



校外学習の様子

4年

写真で紹介



サケの遡上教室

11月21日（金）にサケの遡上観察会を実施しました。これは清野さんはじめ地域の方々のご協力により、市教育委員会の支援のもと行っているものです。参加した6年生は、3年生のときに卵から孵化させ、教室で大事に育てて川に放流した経験をもっています。雨模様でもあり、昨今のサケの減少傾向から泳いでいるものが数匹の状態でしたが、前日に、当時の写真などをもとに思い起こす授業なども行ったので、感慨深い思いをいただきながらの学習となりました。



ブラッシング指導

本校の学校歯科医でもある今野先生の医院から、歯科衛生士さん2名、助手の方1名を派遣いただき、1年生に向けてブラッシング指導を行いました。今回は、手作りのカバさんの歯を用いてワンクール法という磨き方を教えていただきました。磨き残しがないように、順序よく右から左へ裏側、そして表側へ歯ブラシを動かしながら取り組みます。そうすると、磨き残しがなくきれいな歯を保つことができます。今回、指導いただいたことを生かして、おいしく食べられる健康な体づくりを目指していきます。



県健康推進学校優秀校として表彰

11月13日（木）に行われた山形県学校保健研究大会において、本校が「健康推進学校優秀校」に選ばれました。これは、これまで養護教諭の板垣先生や伊藤真那先生を中心に、「生活リズムづくり」の取り組みを通して、元気アップ週間を設け、子どもたちが自らの生活に関心を持ち、よりよい生活習慣に取り組んできた成果です。この活動では、家庭で保護者の方からもたくさん協力いただき、「早寝、早起き、朝ごはん」などに取り組むことで、学校での学習への向き合い方も改善させることができました。これらのことが評価され、今回の受賞となってところです。現在職員昇降口に掲示しておりますので、来校された場合はぜひご覧ください。

